

仙台国際ハーフマラソン2023

【出場結果】

実施日 : 6月4日(日)

コース : 弘進パーク仙台/南側路上(スタート) ~ <折返し> イオンスタイル仙台卸町前 ~
<折返し> 定禅寺通141ビル前 ~ <折返し> 二十人町いたがき本店前 ~
弘進パーク仙台(フィニッシュ)

出場者 : 坪井 響己

リザルト:

	坪 井
タイム	1:07'03"
順位	52位/214名 (エリートの部・日本陸連登録競技者の部男子)

【レポート】

新緑の木々が色鮮やかな杜の都「仙台」で行われた仙台国際ハーフマラソンに、当社から坪井が出場しました。

例年の大会は5月の第2日曜日の開催と決まっておりましたが、G7科学技術大臣会合が開催された関係もあり、今年度は6月の開催となりました。

今年は1ヶ月遅れでの開催となりますが、招待選手は国内外から有力な選手が揃い、例年以上にハイレベルな大会となりました。

当日のコンディションは強風と暑さに加え、アップダウンの多い仙台のコースは、選手に速さより強さが求められる中、選手達はタイム以上に順位にこだわって一斉にスタートしました。



暑さと強風が舞うコンディションの中、各選手が一斉にスタート

ShinDengen /

ハーフマラソンのコースは10キロまでは上り基調のコースとなり、後半もアップダウンが続く難コースですが、坪井は最初の5 kmを15分10秒で通過、先頭集団の見える位置でレースを進めていたものの、上り基調のコースに強い向かい風が吹きつけると、ここまで軽快な走りをしていたラップが落ち始め、10 kmの通過は31分9秒での通過となりました。



序盤はほぼ3分ペースを刻む坪井

有力選手達も暑さと強風に苦しんでペースを鈍らせる中、坪井は何とか粘り3分10~15秒/kmのラップを刻みますが、コース終盤にあるアップダウンにも苦しみ、なかなか走りのリズムを取り戻せないまま、全体52位となる1時間7分3秒でのゴールとなりました。



厳しいコンディションの中、懸命に粘る坪井



苦しいレースとなりましたが、得たものも多く今後の活躍に期待です！！

【総評】

今季前半のシーズンは今回の仙台国際ハーフマラソンと、7月23日に予定される土別ハーフマラソンの2本のハーフマラソンを予定しており、普段の練習でも精力的に距離をこなしている坪井ですが、暑さと強風に加えコースのアップダウンにも苦しめられ、目標とする順位・タイムともに届かない結果となりました。

坪井は昨年度に入社してから比較的良好なコンディションの中でレースを迎えることが多かったため、今回のように悪コンディションでのレースを経験出来たことは、今後の成長の糧になると感じます。

次戦の土別ハーフマラソンまでに今回得た課題を克服してレースに臨んで欲しいと思います。引き続きまして、皆さまの温かいご声援を宜しくお願い致します。

以上